第２次査読における指摘事項への対応（最終原稿投稿時に添付）

【原稿Submission No.: \*\*\*】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 査読者 | 指摘事項 | 著者の対応 |
| 査読者１ | (例)  取組に新規性をみいだすことは難しいが，得られた結果が実務に与える貢献度は高いと判断しました．  本論文/本報告を参考に実務適用を試みる読者へ，留意点，課題，計測上の弱点等を示すことで，論文/報告の信頼度・完成度が向上すると考えますので，この点を十分に記載願いたい． | (例)  うちあげ高観測の留意点，課題等を記載いたしました． |
| 査読者２ | (例)  ビデオとの比較検証で，高波浪時や飛沫の検証結果もあれば示してください． | (例)  飛沫高はビデオでは十分に確認できませんでしたが，飛沫高が堤防高を上回る時にはビデオ映像においても越波を確認できたことを記載いたしました． |
| 査読者３ | (例)  図-1の文字が小さく視認できない．また，図-3，図-4のグラフは論文/報告に掲載すべきクオリティではない． | (例)  図-1（本文では図-3）の文字を視認できるように大きくしました． |
| 論文集編集小委員会（編集者） | (例)  なし  赤字部分を黒字で書き換えてご提出ください． | (例)  なし |

最終原稿投稿時の確認事項

|  |
| --- |
| (1) 要旨原稿の締切以降，著者都合による「題目」の変更をしていない．査読者の指摘事項への対応のため変更する場合は，論文集編集小委員会でタイトル変更について承認された上で，その旨をこの書面に記すこと．  (2) 要旨原稿の締切以降，著者名や著者序列の追加・削除・修正を行っていない（所属は修正可能）．  (3)「土木学会論文集投稿要項」に基づき，論文集に掲載された著作物の著作権は，土木学会に移転する ことを承諾する．（最終原稿提出時） |

上記について，相違ありません．

第一著者　氏名（　○○　○○　）